

博愛会「あの人この人」



「介護老人保健施設 あかしや」に新しい 船津龍之輔 施設長就任

船津先生は、本年4月1日付けで、あかしやの施設長として就任されました。

趣味は、休日等に行うウォーキングだそうで、1日に10km以上も歩くこともあるそうです。

船津先生からのコメント

「老健施設は、看護・介護・リハビリ・栄養等医療・福祉の各分野のスタッフが、有機的に一つになり仕事をすすめることが、基本的に最も大事であると思います。各分野の和に努めたい。」

ヴィラかいせい 佐藤さん

不規則勤務の中、10年間続けてきたよさこい。所属しているチーム「むらむらむらあず」は、発足以来「風」をテーマに毎年いろいろな「風」を表現しています。メンバーは高校生から還暦の方までと年齢層も幅広くアットホームなチームです。

「毎年6月に開催される「札幌よさこい祭り」で、大勢の観客を前に踊る緊張感は癖になる快感で、毎回感動の涙があふれてきます。よさこい祭りを通じて最高の仲間ができました。」とのこと。今年は、休会でお休み中ですが…。



医療法人社団 博愛会グループ



ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう 開西病院 細川病院長 「腰部脊柱管狭窄症」を語る



細川 病院長

■ 専門・認定医

- 日本整形外科学会専門医
- 認定リウマチ医
- 認定スポーツ医
- 日本リウマチ財団リウマチ登録医
- 日本リウマチ学会専門医
- 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医
- 日本整形外科学会認定脊髄病医
- 日本医師会認定産業医

(治療法) 血流改善薬で半数以上が軽快

治療には、日常生活で困らないよう薬などで症状を緩和する保存療法と、狭くなった脊柱管を物理的に広げる手術療法がある。

手術は最終手段。まずは痛みやしびれの原因である神経の血流を改善する薬を投与します。非常に良い薬で効き目はとても高く、半数以上的人は症状がかなり軽快します。

治療は、薬の効き目を見極めながら行われ、痛みの状況によっては消炎鎮痛剤を使ったり、筋肉の緊張を緩める薬やしびれを抑えるビタミン剤も併用します。

薬物療法で効果が得られなかったり、痛みが強い場合には、神経に局所麻酔(仙骨裂孔ブロック注射)を行うこともある。下肢の機能低下や感覚鈍化、排尿排便障害が出るなど重症化している場合は、患者の状況に応じて手術療法が取られることがあります。

(治療のすすめ) 早期治療で元気な日常を

腰部脊柱管狭窄症は、家で安静にしていると楽な上、歩くのがつらくなるため、外出頻度が少なくなる傾向にある。しかし、それで症状が良くなることはなく、適切な治療をしてないと骨粗しう症など別の病気を誘発したり、出不精になって体力や筋力の衰えとともに気力が落ち、そのまま寝たきりの状態に陥ってしまう懸念すらある。

血流改善薬は早く始めるほど効きがいい。症状が思い当たるようならまずは専門医を受診してください。

自分のやりたいことをやり、生きがいにあふれた元気な高齢化社会の実現に向け、症状がありましたらお気軽にご相談下さい。

診療体制変更のお知らせ

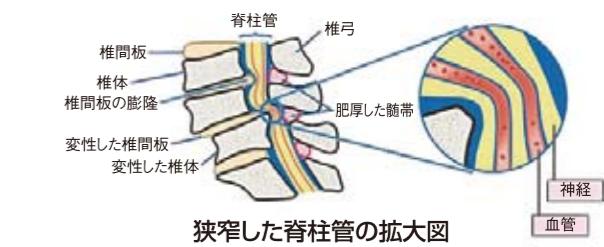
平成25年6月より、土曜日の外来診療を全て休診とさせていただきます。

(原因) 加齢とともに狭くなる脊柱管

脊柱管が狭くなる要因はさまざま。先天的なものであったり、遺伝的なものであったりもするが、やはり一番の原因是老化による背骨の組織の変形です。動かしている限り関節は太くなるため、個人差はあるものの年をとると脊柱管は狭くなっていく。若いときに重い物を持ったり、長時間運転をするなど仕事で無理をした人、腰を痛めたことがある人は腰部脊柱管狭窄症を発症しやすい。中年女性が起こしやすいといわれている腰椎変性すべり症(腰の骨がずれる病気)を持っている人も要注意です。

(症状) 元の状態に戻らない脊柱管

腰部脊柱管狭窄症と同様、足腰の痛みやしびれを伴う代表的な病気には椎間板ヘルニアがあるが、2つの病気にはさまざまな相違点がある。椎間板内のゼリー状組織(髓核)が脊柱管に飛び出して神経を圧迫する椎間板ヘルニアは比較的若い人に多く発症し、前かがみになると痛みが増すなど症状の出方が逆だ。しかし、何よりも大きな違いは「椎間板組織が自然に縮小していく椎間板ヘルニアは時間の経過とともに改善するが、加齢による脊椎の変性は徐々に進行していく、物理的に広げない限り脊柱管が元の状態に戻ることはない」という点です。



細川病院長の外来

- 月・火・木曜日 午前中9時30分から
- 水曜日は午後からです



(大日本住友製薬 専門サイト「腰曲げ休憩ネット」から抜粋)

博愛会トピックス

「介護職」を目指して



3月16日、ホームヘルパー養成講座2級課程第6期生の修了証明書授与式が行われました。

同講座は、昨年10月から今年の3月までの毎週土曜日に行われました。

受講生17名が講義、演習及び実習にと、この半年間がんばってきました。この写真に映る笑顔がそれを物語っています。

平成22年4月から始まった同講座は、本年4月からは、「介護職員初任者研修」と名称は、もちろんのこと、研修内容が変更となり、新たにスタートすることとなります。

今回受講をのがした方は10月からも開講します。問い合わせは法人本部[0155・38・7204 牧野・細川]へ

博愛会 入職式

博愛会に新たな仲間が増えました。



医療法人博愛会の入職式が4月1日(月)行われ、17名が各施設に勤務することとなりました。博愛会理事長 細川吉博から、一人一人に辞令書を交付後、理事長より「社会人としてデビューする意識を持って一緒に社会を作っていく人材になってもらいたい。」と訓示が有り、入所式に引き続き昨年の4月3日以降の入職者を含む総勢38名を対象としたオリエンテーション及び入職時研修が行われました。

4月1日は、博愛会の概要、就業規則と福利厚生、個人情報の保護、接遇、労働安全、感染防止対策、各事業所紹介等が行われ、博愛会の基本理念である公正・正義・誠実、基本姿勢「私たちは地域住民の全ての“いのち”を大切に、支え合い、心に届く温かい医療・介護・保健・福祉」を先輩職員と共に目指していきます。



オリエンテーション及び 職員研修を受ける新 入職者

- 博愛会の概要
 - 就業規則と福利厚生
 - 個人情報の保護、接遇
 - 労働安全、防火防災
 - 交通安全、医療安全
 - 感染防止対策
 - 各事業所紹介
- など2日間に渡る研修を受ける

あかしやトピックス

「あかしや」で、ヴァイオリンとピアノコンサート



3/12(火)に、音更町在住の山本さん親子によるヴァイオリンとピアノによるコンサートがあかしやにて行われました。

お母さんがピアノを、息子さんがヴァイオリンを演奏し、利用者様は普段なかなか聴けないピアノやヴァイオリンの音色にうつとりしていました。

クラシックの曲ばかりではなく、山本さんのお気遣いにより“花”“朧月夜”等の曲も演奏していただき、思わず一緒に口ずさんでしまう方もいらっしゃいました。

あかしやでは、この様な慰問の受け入れを随時行っておりますので、あかしやまでご連絡を下さい。問い合わせは同施設(0155・55・4165)へ

コムニの里トピックス

「コムニの里まくべつ」完成、4月27日、28日内覧会

社会福祉法人博愛会が建設を進めていた地域密着型介護老人福祉施設と小規模多機能型居宅介護事業所の併設型介護保健施設が完成しました。開設は5月1日ですが、一般向け内覧会を今月27日、28日午前10時から午後3時まで開催します。本施設の定員は、入所が29床、短期入所が1床、小規模多機能の登録定員25名で、このうち通所は15名。宿泊定員9名。施設の敷地面積は約6000m²。建物は鉄筋コンクリート2階建て延べ2010m²。障害者や高齢者などが交流できる共生型の地域交流スペースを設けており地域住民の方々と交流して、住み慣れた地域で生活できるように施設長以下スタッフ全員がサポートします。今後は、菜園の開設、建物南側に遊歩道や芝生を造成する予定です。問い合わせは同施設[0155・55・2000]へ



開西病院 院内ギャラリー

開西病院の東側にあるリハビリ室廊下には毎月、様々な作品展示を行っています。



3月の展示 ●NPOひがし大雪 アーチ橋友の会
4月・5月の展示予定：写真展

